

第126回理事会議事録

日時 令和3年3月16日(火) 14:00~16:10
場所 ホフィスネット会議室(議長:金子 誠 会長、司会進行:古賀 修 副会長)
出席者 金子 誠、古賀 修、倉重 一男、末吉 桓寧、多田 有一郎、吉次 正利、江里口 寛
筒井 俊之、森重 利之、立川 雄一、渡辺 敏也、後藤 元生、川原 淳、藤 甲子郎
野形 修一 各理事 荒津 惠次、永石 昇将 両監事
事務局) 富崎 正樹、杉村 亮

I. 審議事項

1. 正会員入会の件(多田)

- 株式会社クルメクリーンサービス 代表取締役 内田竹彦〔業種:清掃業〕
入会条件等適し問題等なく、4月1日付けで入会と致したい。 承認。

2. 令和3年度事業計画及び収支予算書の件(多田)

- 各委員会から提出された事業計画を取り纏めた内容にて、令和3年度事業計画と致したい。主な要点としては、総務委員会において「創立50周年記念行事実行委員会を主管し、その活動の推進」を新たな計画として掲げ、教育研修委員会においてはビルクリーニング実技特別講習会と新型コロナウイルス防疫実務特別セミナーの実施を新たに行なう計画を掲げている。なお、令和3年度においても借入れの予定および設備投資の予定はない。
- 収支予算書は、前回の叩き台では約129万円の赤字予算であったが、新年度は会員数が1社増でスタートすることや(一社)九州建築物環境センターの総会が福岡で開催することが決定したことに伴い、経常収益が256千円増加し、経常費用が546千円減少した。その結果、税引前当期一般正味財産増減額は-419,000円、法人税等の71,000円を差し引き後の当期一般正味財産額が-490,109円となる。

以上を以って、今回提示の令和3年度事業計画書および収支予算書を県へ提出致したい。 承認。

3. 記念事業積立金取扱規程(案)について(多田)

- 令和4年度に当協会が創立50周年を迎えるにあたり、創立50周年記念事業を実施する費用に充てるための積立を検討したい。記念事業費の積立は将来の特定の費用に特別に支出するために積立てる資金として特定費用準備資金に該当し、控除対象財産として遊休財産から除外される効果があり、公益法人の財務基準である遊休財産額の保有制限にも寄与する。よって、当該の積立を実施するにあたり、記念事業積立金取扱規程を制定致したい。
- 記念事業積立金取扱規程に基づき、創立50周年記念事業の積立限度額を400万円と定め令和2年度に200万円、令和3年度に200万円を積立てる事にする。創立40周年記念事業では約419万円の費用が発生しており、同規模以上の内容を見込んでいる。なお、積立金は他の資金と区分させるため、メイン銀行に定期預金で預入する事に致したい。 承認。

4. 令和3年度定時社員総会の運営について(多田)

- 令和3年度の総会を5月20日に博多サンヒルズホテルで開催することを決定していたが、新型コロナウイルス感染のリスクを鑑みて表彰式と懇親会は中止とし、総会のみを開催することと致したい。なお、福岡県知事表彰等は総会前の理事会時に表彰を行ない、優良従事者表彰は受賞者の会社へ出向き会長から本人へ表彰状の授与を行なうことと致したい。
- 総会の会場は3人掛けのテーブルを1人掛けにしても60名は出席が可能であるので、縮小規模での開催ではなく例年通りの規模で開催することと致したい。 承認。

5. 人手不足に関するアンケート調査実施について（富崎）
第4回目となる人手不足に関するアンケート調査を実施することにした。先月の理事会で素案を提出したが、質問7の回答方法を記述式から択一式に変更する。この内容にて問題等なければ今月末の定期便にて会員へ送付することと致したい。承認。

II. 報告事項

1. 会長報告（金子）

次の項目について報告があった。

- ・ 訃報2件…正会員の代表者と賛助会員の代表者
- ・ 新規入会の申出1社…本日の理事会で審議
- ・ 令和3年度予算(案)…前回の赤字予算120万円から赤字予算49万円へ改善
Q E C 総会の開催地決定：福岡
- ・ 公益会計基準の遊休財産保有制限への措置…50周年記念事業の積立金400万円を検討
- ・ 令和3年度定時社員総会…5/20 開催予定：安全を重視した総会運営

2. 総務委員会報告（江里口）

開催日時 令和3年3月12日（金）14：00～15：55

開催場所 県協会会議室

参加人数 8名

議 題

1. 正会員入会の件
2. 令和3年度事業計画（案）について
3. 令和3年度予算（案）について
4. 記念事業積立金管理規程（案）について
5. 令和3年度定時社員総会の運営について

3. 清掃作業従事者研修実施報告（森重）

新型コロナウイルス感染防止の対策を行ないながら、例年どおり県内の5会場で次のとおり実施した。

- ・ 北九州会場：令和2年7月15日（水）、受講者23名（昨年25名）
- ・ 福岡会場：令和2年7月21日（火）、受講者30名（昨年40名）
- ・ 久留米会場：令和2年9月10日（木）、受講者15名（昨年22名）
- ・ 飯塚会場：令和2年9月17日（木）、受講者14名（昨年14名）
- ・ 福岡会場：令和3年2月24日（水）、受講者29名（昨年28名）

4. 防除作業従事者研修実施報告（立川）

新型コロナウイルス感染防止の対策を行ないながら、例年どおり県内の3会場で次のとおり実施した。

- ・ 久留米会場：令和3年2月 5日（金）、受講者22名（昨年18名）
- ・ 北九州会場：令和3年2月 9日（火）、受講者20名（昨年25名）
- ・ 福岡会場：令和3年3月12日（金）、受講者62名（昨年71名）

5. 第129回九州地区本部会議報告および2020年度第5回(一社)九州建築物環境センター理事会報告(古賀)

開催日時 令和3年3月8日(月) 14:00～

開催場所 福岡朝日ビル 地下1階 12号室

議 題 <地区本部会議>

1. 全国協会組織の課題整理と改善(案)について
 2. 「地区選出理事及び執行委員候補者等を推薦する為の選考規程」の改定について
 3. 第16回九州地区ビルクリーニング技能競技大会開催方法について<九州建築物環境センター理事会>
1. 第56回定時総会開催について

次回理事会は、4月22日(木) 14時00分からホフィスネット会議室にて開催予定。

以上で第126回理事会を終了したので、上記の議事の内容を明確にするため、本議事録を作成し、会長及び監事は以下に記名捺印をする。

令和3年3月16日

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

会 長 金 子 誠

監 事 荒 津 恵 次

監 事 永 石 昇 将